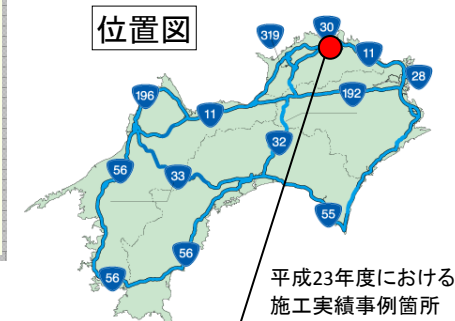


香川県交通事故対策会議における取り組み

事故対策会議は、香川県における交通事故抑止対策をより効果的・効率的に実施するため、主として直轄国道を対象とする対策箇所について選択と集中の観点で厳格に選定し、その選定箇所の事故発生要因を調査・分析、対策の立案・実施および対策の検証・評価等を行うとともに、必要に応じ他の道路へ拡大することを目的として設置するものです。

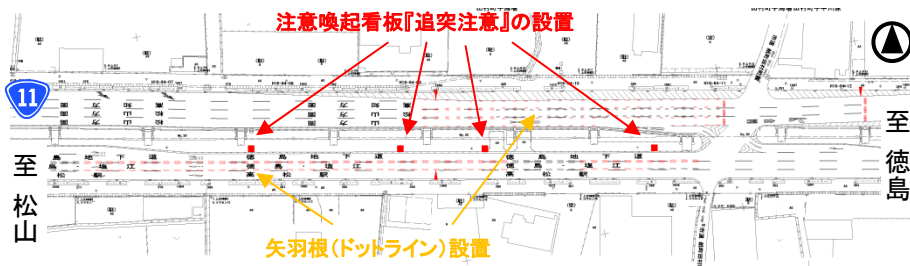


平成23年度における提案と施工実績事例について

国道11号上天神交差点～峰山口交差点間

【対策検討内容】

- 対象区間で、車線変更や交通混雑に伴う追突事故が多発。
- 対策として、「車線変更を抑制する矢羽根(ドットライン)設置」「注意喚起看板『追突注意』の設置」を立案、施工。



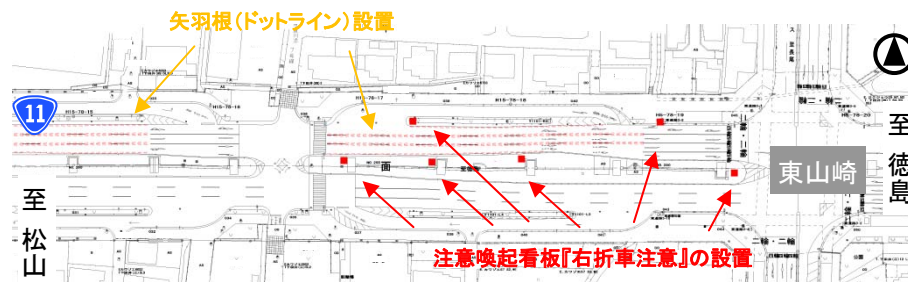
【対策実施状況(H24.3.7施工)】



国道11号BP東山崎交差点

【対策検討内容】

- 東山崎交差点において、右折直進事故が多発。
- 対策として、「速度を抑制する矢羽根(ドットライン)設置」「注意喚起看板『右折車注意』の設置」を立案、施工。



【対策実施状況(H24.3.7施工)】

